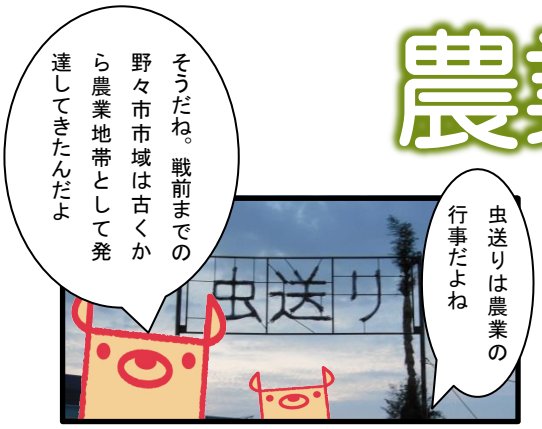
農業の一年



馬による荒おこし（４月頃）

田植えのようす（５月頃）

農家の一年は、正月二日の仕事始めから縄ないなどの屋内で藁仕事をし、三月頃から春田（耕作）の準備として川（用水）ざらいや牛馬による水田の荒おこしが行われました。田植えは五月中旬におこなわれ、それがひと段落すると赤飯を炊いて骨休みをしました。

夏は農業も忙しくなりますが、虫送りはその七月中旬ごろに行われました。虫送りの一日は、農作業を休み、お酒を飲んだり相撲をしたりと、農業の合間の楽しみとして人々に親しまれました。

秋は稲の刈り入れをしてから二日間の秋休みに入り、お餅などを作って収穫を祝いました。

農業のこよみ

参考　中島康雄『ふるさと　里のいぶき』1993年　石川県農村文化協会刊

月旬	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上	下	中	上
農業			仕事始め				桶の口人夫 い堀り人夫 苗代おこし あぜ切り	春田準備 麦追肥		本田堆肥まき 農道修理 稲たねまき あぜぬり	大豆うえ	植しろ	くろ刈 イナゴ卵とり	田植え		麦、れんげ跡田田植え れんげたねとり		麦刈り	あぜ草むしり ひきかき 農道掃除		川刈り	れんげそうまき からし菜まき ふきたちまき			大根まき そばまき			大麦たねまき 大豆ひき	晩稲刈り	大豆おとし 菜種定植 小豆ひき	大根引き	そば刈り			
				わら仕事						荒おこし									草とり						稲刈とり入れ						水田溝ほり					
																			あめやしこ						すげとり						わらすぐり			縄ない		
行事	さんぎっちょ						い堀りやしこ				くさまつり	たなばっつぉ				さつき休み（２日間）			虫送り	虫送り太鼓打ち練習		ごがった休み			じごく休み			秋祭り		秋休み					